

あいち産業科学 技術総合センター ニュース

No. 183 (平成29年6月26日発行)

(編集・発行)
あいち産業科学技術総合センター
〒470-0356
豊田市八草町秋合 1267-1
電話: 0561-76-8301 FAX: 0561-76-8304
URL: <http://www.aichi-inst.jp/>
E-mail: acist@pref.aichi.lg.jp

6
月号

☆今月の内容

●トピックス&お知らせ

- ・UV レーザー応用技術で木材の物性が大幅に向上～世界初の技術の事業化に取り組む企業を募集します～
- ・「陶&くらしのデザイン展 2017」を瀬戸蔵で開催します～あいち産業科学技術総合センターはじめ全国の試験研究機関が出演～
- ・平成29年度「デジタルエンジニアリング研修 CATIA 初級研修」の参加者を募集します
- ・「新あいち創造研究開発補助金」の平成29年度採択案件を決定しました
- ・スガウエザリング技術振興財団の研究助成を受けました

●技術紹介

- ・マイクロレーザーインサイジングを応用した木材の表面修飾
- ・赤外分光法とラマン分光法について
- ・バインダー効果を利用した新規成形法の開発

《トピックス&お知らせ》

◆ UV レーザー応用技術で木材の物性が大幅に向上

～世界初の技術の事業化に取り組む企業を募集します～

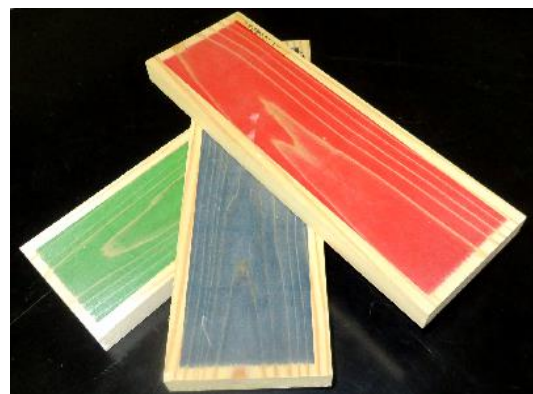
あいち産業科学技術総合センター産業技術センターは、紫外線波長レーザー光(以下、「UV レーザー」)を使うことで木材の物性を大きく向上させる技術を開発し、今年3月に特許を出願しました。

例えば柔らかく強度の低いスギ材でも、その表面硬さを約4倍、耐衝撃性を約3倍に向上させることができ、これにより、家具や室内外の床材・壁材など、これまでスギ材が不得意だった部分にも利用できるようになります。

この技術の事業化により、企業の競争力強化に加え、国産木材の需要拡大につながることを期待されます。

愛知県では、この技術を使って事業化に取り組む企業を募集しています。関心のある企業の方は下記にお問い合わせください。

なお、本誌4ページに関連の技術情報を掲載していますので、ご覧ください。



スギ材に樹脂等を浸透させたイメージ

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/h290614-mokuzai-uvlaser.html>

●問合せ先 <技術内容について>

あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 環境材料室

電話: 0566-24-1841 FAX: 0566-22-8033

<出願技術の実施者募集について>

愛知県知的所有権センター 電話: 0561-76-8318 FAX: 0561-76-8319

◆ 「陶&くらしのデザイン展 2017」を瀬戸蔵で開催します ～あいち産業科学技術総合センターはじめ全国の試験研究機関が出展～

あいち産業科学技術総合センター瀬戸窯業技術センターはじめ、陶磁器に関係する全国の公設試験研究機関のデザイン開発成果や試作品を一般に公開展示する「陶&くらしのデザイン展2017」を、平成29年7月6日(木)から10日(月)までの5日間、瀬戸蔵(瀬戸市)で開催します。

瀬戸窯業技術センターからは、平成28年度研究成果である蓄光素材で加飾した白雲陶器※のノベルティと、本センターの技術支援により産地企業が商品化した、カーボンナノチューブを活用した電子レンジ調理器を出品します。出品物の内、蓄光加飾を施した白雲製セトノベルティは産地企業により商品化され、平成29年7月6日(木)からパリで開催される「Japan Expo Paris」にも

出品されます。

本展示会は全国の陶産地における最新の製品開発事例やデザイン提案が一同に集まり、陶磁器の専門家はもとより、学生や一般の方にも楽しんでいただける展示会となっていますので、ぜひご来場ください。



開発した蓄光加飾白雲ノベルティ

※白雲陶器：わが国で開発された白雲石を含有した
石灰質の軟質陶器

- 詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/h290613-toukurashi.html>
- 申込み・問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 瀬戸窯業技術センター 製品開発室
電話：0561-21-2117 FAX：0561-21-2128

◆ 平成29年度「デジタルエンジニアリング研修 CATIA 初級研修」 の参加者を募集します

あいち産業科学技術総合センター産業技術センターでは、モノづくり企業が自社製品開発力を向上させ、アジアを始めとする新興国に対する競争力をさらに強化するため、3次元CAD「CATIA」の基本的な操作技術を習得して、3次元設計の基礎技術を体験・習得いただく技術者育成研修を開催します。

皆様のご参加をお待ちしております。

○日時

第1回：平成29年8/28(月)～9/1(金)

第2回：平成29年9/11(月)～9/15(金)

(各回自習日を含めて5日間 9:30～16:30、内

容は同一)

○場所 あいち産業科学技術総合センター
産業技術センターCAD/CAM研修室
(刈谷市恩田町1-157-1)

○定員 各回5名(無料)

○内容 CATIAの概要説明、基本操作、
ソリッドモデリング、構造解析等

○申込方法 下記URLから申込書をダウンロードし、必要事項を記入の上、FAXまたはE-mailにてお申込みください。

○申込期限 平成29年8月16日(水)

- 申込方法等詳しくは <http://www.aichi-inst.jp/sangyou/>
- 申込み・問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 自動車・機械技術室
電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033 E-mail：jidousha_kenshuu@aichi-inst.jp

◆ 「新あいち創造研究開発補助金」の採択案件を決定しました

県では「産業空洞化対策減税基金」を原資として、企業立地や研究開発・実証実験を支援する補助制度を平成24年度から運用しています。

このうち、次世代自動車や航空宇宙など、将来の成長が見込まれる分野において、企業等が行う研究開発・実証実験を支援する「新あいち創造研究開発補助金」について、3月21日から4月7日まで公募を行ったところ、昨年度を上回る145件の応募があり、外部有識者を中心とする審査委員会で「事業の新規性」、「計画の妥当性」、「実現

可能性」、「地域経済への波及効果」などの観点から厳正な審査を行った結果、91件の採択を決定しました。

事業対象は、次世代自動車、航空宇宙の他、健康長寿、情報通信・ロボット、環境・新エネルギーなど多様な分野に及んでいます。

あいち産業科学技術総合センターでは、研究開発や実証実験が円滑に進み、優秀な成果が上げられるよう、技術相談・指導等を行い支援してまいります。

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/san-kagi/29shinaichihojokin-saitaku.html>

●問合せ先 産業労働部 産業科学技術課 研究開発支援グループ 電話：052-954-6370
あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 総合技術支援・人材育成室
電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033

◆ スガウェザリング技術振興財団の研究助成を受けました

公益財団法人スガウェザリング技術振興財団では、自然環境による工業材料の劣化評価、劣化機構の解明、耐劣化性の向上などのウェザリング技術の研究や振興を目的に、毎年、優れた業績に対する表彰と研究者に対する助成を行っています。

平成29年度の研究助成では、あいち産業科学技術総合センター産業技術センターの小林弘明主任の以下の提案が採択を受け、4月27日にその贈呈式が行われました。

○研究課題：「微粒子ピーニング処理と大気圧プラズマ処理の組み合わせによる塗装前処理プロセスの研究」

○開発期間：

平成29年4月1日～平成30年3月31日

○研究の概要：

亜鉛めっき鋼板の塗装前処理としては化成処理があります。化成処理は生産性に優れる一方、環境規制への対応が課題となっています。この

研究では、亜鉛めっき鋼板の塗装前処理をドライプロセス化し、優れた耐食性を発現する亜鉛めっき鋼板の実現を目指します。これにより、環境負荷の低減とともに、腐食部等に対する現場補修への応用も期待できます。今後の成果にご期待ください。



贈呈式風景

(右：小林主任。左：北海道大学安住教授)

●問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター
総合技術支援・人材育成室
電話：0566-24-1841 FAX：0566-22-8033